

木をつかう vol.4

木材利用事例集

お問合せ 一般財団法人 大阪府みどり公社
森林整備・木材利用促進支援センター
〒541-0054
大阪市中央区南本町 2-1-8 創建本町ビル 5 階
TEL : 06-6563-7321
E-mail : shien@osaka-midori.jp

発行者 大阪府／一般財団法人 大阪府みどり公社

発行年月 2023 年 3 月

印刷・編集 株式会社ウイルハーツ

木になる紙

この紙は「木になる紙」A2マツ 70.5kg を使用しています



未来に向けて森林(もり)を育て、木をつかう

森林が成長する過程で木々は二酸化炭素を吸収し、生長していきます。
しかし適切な管理を怠ると、木々が込み合って生長が衰え、二酸化炭素の吸収量は減ってしまいます。
木々は適度に間引くことにより、伸び伸びと生長し二酸化炭素をたっぷり吸収します。
適切に管理され、育った木々を建物や道具に加工して永く使うことにより、
二酸化炭素を長期間固定することができます。
積極的に木を使うことで地球温暖化を防ぎながら、
手入れが行き届いた健全な森林を未来の世代に引き継いでいきましょう。

CONTENTS



大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（令和4年度森林環境譲与税活用事業）

- 3 大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（その1）
大阪府パスポートセンター
- 5 大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（その2）
門真運転免許試験場



令和3年度森林環境譲与税活用事例

- | | | | |
|------------|--|----------|---------------------------|
| 7 大阪市 | 大阪中之島美術館 | 16 八尾市 | 八尾市立桂小学校・八尾市立桂中学校 |
| 8 大阪市 | 瓜破保育所、浪速第1保育所ほか公立保育所 55 か所 | 16 東大阪市 | 英田南小学校・荒川小学校・柏田小学校・若江中学校 |
| 8 大阪市 | 信太山青少年野外活動センター | 17 寝屋川市 | 寝屋川市立中央図書館 |
| 9 大阪市 | 花博記念公園 鶴見緑地自然体験観察園 | 18 河南町 | 道の駅かなん 公衆トイレ |
| 9 大阪市 | 大阪市立堀江小学校ほか 7校 | 18 河南町 | 出生記念木製玩具 |
| 10 大阪市 | 天王寺動物園ふれあい家畜舎 | 19 千早赤阪村 | 子育て出産祝い事業 |
| 11 大阪市 | 水都国際中学校・高等学校 | 19 泉大津市 | 泉大津市立えびす認定こども園 |
| 11 大阪市 | 大阪市立中央図書館ほか 23館 | 20 高石市 | 子育て出産祝い事業 |
| 12 大阪市大正区 | 大正区役所 庁舎2階「さわやか広場」 | 20 忠岡町 | 北出公園 |
| 12 大阪市東成区 | 子どもたちと体験する SDGs 事業 | 21 田尻町 | りんくう・彩公園 |
| 13 大阪市旭区 | 旭区民センター プレイルーム | 21 阪南市 | 尾崎公民館 |
| 13 大阪市住之江区 | 住之江区役所、区内小学校10校 | 22 阪南市 | 阪南市立文化センター・図書館（愛称：サラダホール） |
| 14 吹田市 | 「吹田市木材利用推進ガイドライン」の作成 | 22 阪南市 | 桃の木台中央公園 |
| 14 茨木市 | リノベのいばらき DIY 工房、阪急本通り商店街駐輪場、IBALAB@ 広場 | 23 阪南市 | 飛鳥ゆめ学舎 |
| 15 摂津市 | 摂津市立味舌体育館 | 23 阪南市 | 市役所、子育て総合支援センターなど6施設 |



建築物事例

- | | | | |
|--------|----------------------------|---------------|---------------------------|
| 24 和泉市 | 道の駅いずみ山愛の里 地場産品販売所 | 28 高槻市 | 高槻城公園芸術文化劇場南館 |
| 25 和泉市 | 和泉市アプリセンター | 29 愛媛県今治市 | KATAHARA WOOD BASE |
| 26 堺市 | 大阪公立大学中百舌鳥キャンパス 保育施設（B16棟） | 30 阪神高速道路株式会社 | 泉大津大型専用パーキングエリア 4号湾岸線（南行） |
| 27 堺市 | 堺原池 BBQ matoi | | |



大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務(その1)

大阪府パスポートセンター

木造化

木質化

木製品

パスポートセンター

写真提供：大阪府



大阪府パスポートセンターの窓口と待合スペースを木質化及び木製什器で整備した事例。

パスポートセンターで過ごす時間を居心地の良いものにするため、既存の柱や天井照明に施された曲線を既存空間と調和させ、木の手触りや香りを活かした「木の庭」となるような計画とした。

申請カウンターの幕板部分は利用者が森林の豊かさを知るきっかけとなるような様々な樹種の板を利用した。また、パスポートの申請、発給の業務を通常通り行いながら工期内で施工ができる様、マグネットパネル式の木板を作成し、既設の壁に貼り付けている。

ベンチは平面的にも柔らかな曲線を用いることで、人の身体に優しく馴染む形状とした。大阪府産材によるスギの座面を圧縮木材、脚を鋼製にすることで耐久性を向上させた。利用者が長く安心安全に使えるベンチで作り、木に囲まれた心落ち着く空間で待ち時間を過ごすことができるようにした。また、持ち運びが容易でスタッキングも出来るため、その時々社会情勢に応じた自由なレイアウトも可能である。

既存の施設の特徴を活かす木質化を図るため、特徴的な12角形の記載台は形状を踏襲して木質化し、新たに取り付けた木の輪にLED照明を仕込んだ台に更新した。

所在地 大阪市中央区大手前
延べ床面積 約 600 m²
使用木材 【家具】 ベンチ スギ 9.4 m³/記載台 ヒノキ 0.9 m³
テーブル ナラ 0.3 m³
【受付カウンター腰壁】
ヒノキ/スギ/クリ/ケヤキ/カバ 各 0.001 m³
【飾り棚・サイン】 ヒノキ 0.2 m³
【パーテーション】 ヒノキ 0.6 m³
【その他】 合板・MDF 0.02 m³
木材使用量 11.425 m³ (うち大阪府産 11.102 m³)
設計/施工 WAKKA 共同企業体 (丸紅木材株式会社、池田久司建築設計事務所、takayuki.bamba+associates、株式会社千早銘木)
竣工年月 2023 年 1 月
※プロポーザルの詳細な資料については大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 森づくり課までお問い合わせください。

具体的な提案内容 (提案書から抜粋)

「待たされる場所」から「心落ち着く木の庭」へ



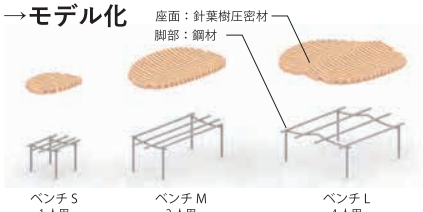
パスポートセンターは利用者にとって長時間待たされる場所であり、苛立ちを感じる人も少なくありません。この課題を解決するため、私たちは木の手触りや香りを活かし、心地よい待ち時間を過ごせる「木の庭」としての施設を提案します。



大阪府内産木材の温もりを最大限に感じられるよう、柔らかな曲線を用いた蓮の葉のようなベンチを設置し、記入台やカウンターの形状を活かして木質化することで、木に囲まれた心落ち着く空間で待ち時間を過ごすことのできる施設へとリニューアルします。

規格化による高い品質と汎用性

→モデル化

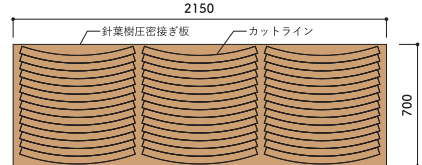


3種類のベンチの座面は全て同じ断面寸法の部材(35mm×40mm 程度)同じ曲率 R1000 とし、工場製作時の効率と完成後のメンテナンス性の向上を図ります。座面には圧密した針葉樹を、脚部には鋼材を用いることで維持管理を容易にしつつ長く安心安全に使えるベンチとします。

木材を無駄なく使い切るサプライチェーン

使用箇所	ベンチ S 1人用	ベンチ M 2人用	ベンチ L 4人用	記入台	カウンタ ー廻り	サイン その他 什器	合 計
使用量 (m ³)	4.7	2.6	2.1	0.9	0.6	0.5	11.4
府産材 使用率	100%	100%	100%	100%	98%	65%	98.3%

端材を無駄なく活用するノウハウを活かし、資源を有効に活用します。例えば、座面を格子状にすることなどにより、建材にならない材を活用し、可能な限りロスを減らす工夫を重ねることで全体のコストを抑えることができます。



ベンチの座面の切り出しでは、圧密横接ぎ板を作成後、NC加工することで歩留と耐久性を向上させ、材料のロスを極力小さくします。

ノウハウを生かしたやさしい手触り



国産材の木製のおもちゃや家具などの製作のノウハウを生かし、角を丸めたりヤスリをかけたりすることで、子供からお年寄りまでみんなにやさしい手触りを実現します。表面にはオイル塗装を行うことで、メンテナンスしやすい仕上げとします。

施工プロセス

1. 原木調達



大阪府内産の原木を調達する。

2. 製材



丸太から製材を行った後、圧密木材、突板化粧合板などに加工する。

3. 材料加工



ベンチ等の家具類は兵庫県内の、内装用の腰壁等は大阪府内の加工場でそれぞれ製作する。

4. 什器等製作



スギを圧密加工することで広葉樹と同等の高度を出し、高い技術で加工することで高級感溢れるベンチを製作する。

5. 受付カウンター工事



マグネットパネル式のモジュールを作成。現場では布地・コンクリート壁などにスチールシールを貼り、その上にモジュールを張り付ける。

パーテーション工事



記載台工事



特徴ある 12 面体の記載台に各面ごとに府産材突板化粧合板を張り付ける。照明の LED を合わせて実施する。

6. 什器組立・搬入



現場で組み上げることで輸送時の破損を防ぐとともに環境への負荷を軽減した取り組みとする。

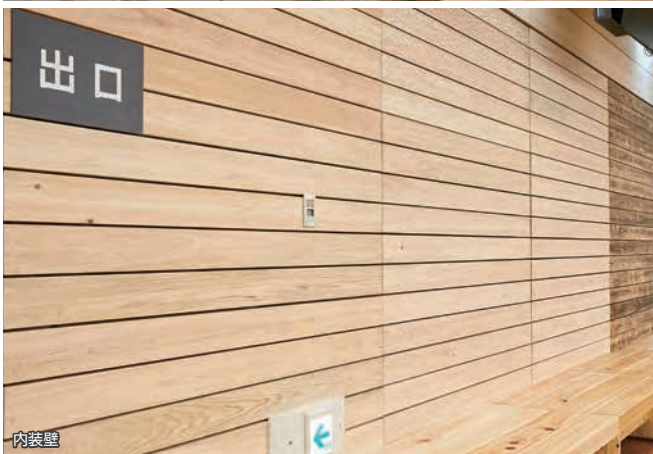
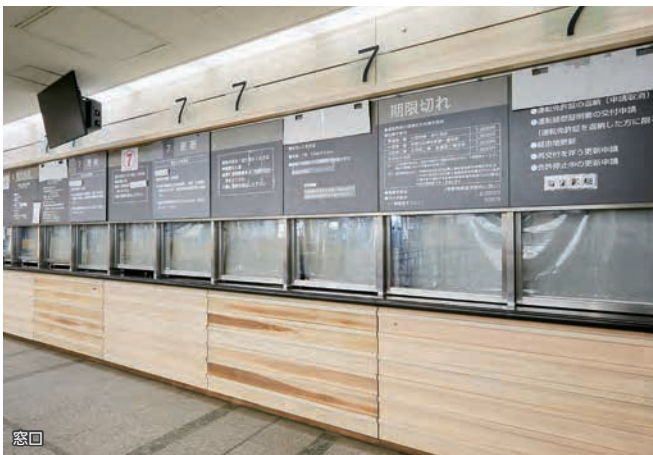


大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務(その2)

門真運転免許試験場

運転免許試験場

写真提供：大阪府



門真運転免許試験場の窓口と待合スペースを木質化及び木製什器で整備した事例。

木材は大阪府と大阪府森林組合がデータ収集中の小規模皆伐実験中の林地から搬出した原木を活用した。森林状況に基づいた使用木材の割合はヒノキ95%、スギ5%である。

既存の公共空間や什器にはめこむことで木質化できる「木質化ガジェット」を開発し、他の公共施設等でも使用ができるよう汎用性を持った整備内容とした。

手に触れる壁に使用する「無垢材」、床などの強度が必要な場所や家具に使用する「圧縮材」、精度が問われる場所や幅広の板材に使用する「台形集成材」の3種類の木材を利用した。内装の床及び壁においては、既存仕上げに接着する方法を主としており、柱や梁などの構造躯体に極力負荷を与えない構造とした。特に内装の壁は「うづくり」、「ラフ」、「なぐり」、「プレナー」処理を行い壁に表情をつけている。また、補修が容易なシンプルな形状とし、塗装を施すことで掃除の手間を減らす工夫を行っている。

所在地 門真市一番町
延べ床面積 約470㎡
使用木材 【床】ヒノキ 2.97㎡ 【壁・柱】ヒノキ 2.43㎡ / スギ 0.15㎡
【什器】ヒノキ 7.12㎡ / スギ 0.56㎡ / ナラ 0.41㎡
木材使用量 13.64㎡ (うち、大阪府産 13.23㎡)
設計／施工 かわちの森共同企業体
(大阪府森林組合、飛騨産業株式会社、林田建築設計事務所)
竣工年月 2022年12月

※プロポーザルの詳細な資料については大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 森づくり課までお問い合わせください。

木造化

木質化

木製品

具体的な提案内容(提案書から抜粋)

(1) 木質化空間の整備内容及び整備手法(デザイン) 4. 整備デザイン・コンセプト

かわちの森・木質化ガジェット

大阪府の公共空間や既存什器に合わせて使える木質化ガジェット(気の利いたパーツ)を開発し大阪府内産木材の実情に合わせた木質化空間を展開する

- 伐採した樹種と樹齢に基づいた内装木質化を実現
- 公共施設の待合スペースや受付に、はめこめて使えるデザインとサイズ
- 組み込むだけで快適な木質化空間が仕上がる
- 木材の知識があまりなくても整備計画がしやすい仕様

- 材のバリエーション／節あり〜無節
- 仕上げのバリエーション
①うづくり②ラフ③なぐり④プレナー

(1) 木質化空間の整備内容及び整備手法(デザイン) 4. 整備デザイン・コンセプト

「内装木質化」の汎用性／かわちの森・木質化ガジェット

かわちの森・木質化ガジェット **モクロス**(モクロス)
壁クロスのように、貼るだけで木質化ができる。目地の色や板の幅を変えることで変化にとんだ表現が可能。今回は受付下の腰壁に利用。利用木材等級、樹種は伐採データと相関。

かわちの森・木質化ガジェット **木壁**(キカベ)
加工、仕上げ(①うづくり②ラフ③なぐり④プレナー)の違いで、壁に表情をつける木質化ガジェット。壁などで内装木質化が可能。加工や仕上げを変えて変化を出すことで、本物の木であることが一目瞭然。利用木材等級、樹種は伐採データと相関。

(1) 木質化空間の整備内容及び整備手法(デザイン) 4. 整備デザイン・コンセプト

「その他木質化」の汎用性／かわちの森・木質化ガジェット

かわちの森・木質化ガジェット **モコーン**(モコーン)
薄く幅広い板がつくれる台形集成材の特性を生かした導線整理ガジェット。
木質化空間を創出。安定的かつ運びやすい仕様。
三角コーン同様、重ねることが可能

かわちの森・木質化ガジェット **モサイン**(モクサイン)
桧の幅広厚板を活用し、木とスチールを組み合わせることで、安定性を持たせた導線整理サイン・ガジェット。サイン表示と導線整理の一石二鳥の役割を持つ。

(2) 木質化空間の整備内容及び整備手法(府内産木材) 2. 大阪府内産木材調達データと使用木材量

汎用性+場所に応じた加工=3種類の木材加工により実現

	無垢材	圧縮材	台形集成材
特徴	切り出したままの木材なので、品質にはばらつきがありますが、ひとつ一つの木材の表情が豊か。	針葉樹の柔らかさを圧縮技術により、“硬い”木材に。杉の美しさを生かし、見た目には柔らかく、肌触りもなめらかで曲げも可。	小径木の丸太を半割りし台形に加工。材の木表と木裏を交互に接着。丈夫で反りや狂いが少ない。台形のため接着強度も向上。
適所	手に触れる場所	強度と硬度が必要な場所・家具	精度が問われる場所・無垢材では難しい幅広の板で大きく表現したい場所

施工プロセス

1. 伐採・搬出



SGEC 認証を受けた大阪府内の森林で伐採し、丸太を搬出する。

2. 原木調達



木材市場で選別して原木を調達する。

3. 製材・加工



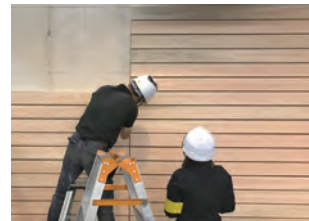
大阪府内の製材所で無垢材を、和歌山県の加工場で台形集成材を、岐阜県の加工場で圧縮材をそれぞれ加工する。

5. 什器等製作



腰壁に使用するモロス(モクロス)などの木質パーツやベンチ等の家具は、それぞれの加工製作場で製作する。

6. 壁工事



既存の壁や床の表面に、用途に応じた「木質化ガジェット」を接着する手法で施工する。

床工事



7. 什器搬入





大阪市
大阪中之島美術館

木造化

木質化

木製品

美術館

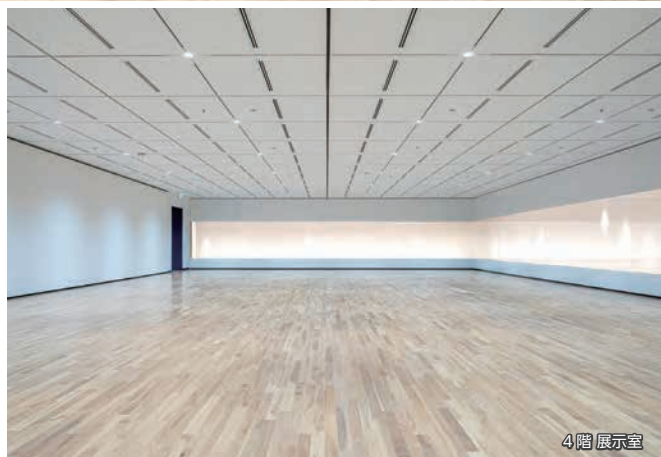
写真提供：大阪市



4階展示室



親子休憩室扉



4階展示室

令和4年2月に開館した大阪中之島美術館において、4階展示室の床、親子休憩室の扉等に国産木材を使用した。

美術館展示室の床に国産木材を使用することで、多くの人に木の良さを実感してもらえる空間となった。

また、子どもや保護者等が利用する休憩室においても建具等手が触れる部分に国産木材を使用することで、木のぬくもりを感じることができる仕様とした。

担当課 大阪市 経済戦略局 文化課（博物館担当）
事業費 約 15,600,000 千円（うち譲与税 36,564 千円）
実績 木工（造作材等）30.8 m³（うち国産 4.75 m³）
建具（表面材等）約 1.1 m²（国産）
内外装（床材の表面材等）1,406 m²（うち国産 113 m²）



大阪市
瓜破保育所、浪速第1保育所ほか公立保育所55か所

木造化

木質化

木製品

保育所

写真提供：大阪市



棚



ロッカー

公立保育所において児童が使用する遊具・玩具・家具等について、国産木材を使用して整備した。
児童が直接触れる物であることから、木製品の角の面取り寸法や用いる塗料等を児童の安全に配慮した仕様内容とした。

担当課 大阪市 こども青少年局
事業費 19,643 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべて国産
家具類（ロッカー、棚、パーテーション） 154 m²
玩具（積み木、ままごと用品、乳児用玩具等）



大阪市
信太山青少年野外活動センター

木造化

木質化

木製品

青少年野外活動施設

写真提供：大阪市



屋外用ベンチ一体型テーブル

信太山青少年野外活動センターは、主に小学校、保育所、幼稚園などの団体や、子育て層などの家族連れ等のグループ利用があり、野外活動等の体験の場として、多くの市民に利用されている。当該施設内に屋外でバーベキューなどが楽しめる野外炊事場を設置しており、施設内の老朽化したテーブル・ベンチを、国産木材を使用した木の温かみを感じられるテーブル・ベンチにリニューアルした。国産木材を用いて木質化することで、利用する子ども達が自然と触れ合い、木の良さを実感する場が増え、施設が提供する

自然とのふれあいや創造活動にもつながるものとなっている。
今回は国産のなかでも、すべて大阪府産の木材を使用することができ、より身近な地域の森林資源を感じられ、環境教育につながりやすいものとなった。

担当課 大阪市 こども青少年局 青少年課
事業費 4,180 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべて大阪府産
屋外用テーブル・ベンチ一体型 45 台 5,897 m²



大阪市
花博記念公園 鶴見緑地自然体験観察園

木造化

木質化

木製品

観察園

写真提供：大阪市



案内看板



案内看板

案内看板

花博記念公園 鶴見緑地自然体験観察園の各所に木製の園内案内看板を整備した。市民が自然と触れ合うための施設である自然体験観察園の目的にそって、国産木材を使用した案内看板を設置することで、景観や自然環境との調和を図った。

担 当 課 大阪市 環境局 環境施策課
事 業 費 5,170 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
案内看板 8基 約0.7㎡



大阪市
大阪市立堀江小学校ほか 7校

木造化

木質化

木製品

小・中学校

写真提供：大阪市



教室机・椅子

小中学校の校舎と教室の増設において児童・生徒が使用する机・椅子について、国産木材を使用した製品を整備した。
森林整備や木材利用の重要性を伝えるため、設置する全ての机・椅子に、森林環境譲与税の活用を記したシールを貼った。

担 当 課 大阪市 教育委員会 事務局 施設管理課
事 業 費 56,056 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
机・椅子：2,080 セット 26㎡（うち大阪府産 18.2㎡）



大阪市
天王寺動物園ふれあい家畜舎

木造化

木質化

木製品

動物園

写真提供：大阪市 他



内装



外装

天王寺動物園ふれあい家畜舎は動物たちが過ごす場所に来園者が入って間近で観察することによって、生命の尊さを知ることが出来る施設となっている。
獣舎のデザインコンセプトを農村家屋としてイメージしており、来園者の目につきやすい建物正面となる南側の外壁や隣接する公園からも見える東面の壁面へ国産木材を使用した。

担 当 課 大阪市 建設局 公園緑化部 調整課
事 業 費 263,194 千円（うち譲与税 7,799 千円）
実 績 木工事（構造材）2.28㎡（国産）
（外装材）5.14㎡（うち国産 2.55㎡）
（内装材）8.16㎡



大阪市
水都国際中学校・高等学校

木造化

木質化

木製品

中学校・高等学校

写真提供：大阪市



机・椅子

公設民営学校（水都国際中学校・高等学校）において生徒が使用する机・椅子等について、国産木材を使用した製品を整備した。
森林整備や木材利用の重要性を伝えるため、設置する全ての机・椅子・テーブルに、森林環境譲与税の活用を記したシールを貼った。

担 当 課 大阪市 教育委員会 事務局 指導部 初等・中学校教育担当
事 業 費 28,646 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
机・椅子：400 セット／テーブル：98 台
21 m²（うち大阪府産 3.5 m²）



大阪市
大阪市立中央図書館ほか 23館

普及啓発

木造化

木質化

木製品

図書館

写真提供：大阪市



本棚



閲覧机・椅子



オリジナルグッズ

市立図書館に国産木材を利用した閲覧机・椅子・書架等を整備するとともに、森林・林業・木材産業等に関する図書及び電子書籍を購入し森林普及啓発を行った。

1. 閲覧机・椅子等の整備

老朽化した閲覧机・椅子・書架の備品を国産木材を利用した製品に更新するとともに、身近に木の良さを感じてもらえるよう、コースターやペン立てなどのオリジナルグッズを製作・設置した。

2. 図書による森林普及啓発事業

森林・林業・木材産業等についての図書と電子書籍を購入した。購入した図書には、森林環境譲与税の活用を示したラベルを貼り、図書館 HP で紹介するとともに、図書展示を行った。

1. 図書館における閲覧机・椅子等の整備

担 当 課 大阪市 教育委員会 事務局 中央図書館 総務担当
事 業 費 27,253 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
備品・消耗品 19.03 m²

2. 図書による森林普及啓発事業

担 当 課 大阪市 教育委員会 事務局 中央図書館 総務担当
事 業 費 2,630 千円（全額譲与税）
実 績 図書 913 冊／電子書籍等デジタルコンテンツ 82 点



大阪市大正区
大正区役所 庁舎2階「さわやか広場」

木造化

木質化

木製品

庁舎

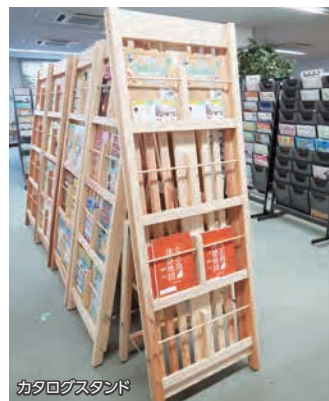
写真提供：大阪市大正区



カタログスタンド



スツール



カタログスタンド



スツール

多数の来庁者が利用する区役所庁舎2階「さわやか広場」に、国産木材で製作されたカタログスタンドやスツールを配置することで、休憩等多目的にできるよう、利用者が木のぬくもりや優しさを感じられる空間を創出した。

「さわやか広場」利用者が木のぬくもりを感じ、木そのものの良さをあらためて認識してもらえるよう無垢材を使用した。また、スツールについては、様々な機会で見られるよう屋外でも使用できる仕様とした。

担 当 課 大正区役所 総務課
事 業 費 2,816 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
カタログスタンド 9台 40.8 m²
スツール 40 脚 18.18 m²



大阪市東成区
子どもたちと体験するSDGs事業

普及啓発

木造化

木質化

木製品

写真提供：大阪市東成区



動画のようす

間伐材等を利用した椅子などを区役所内で活用するほか、身近な自然での森林環境教育につながる子ども向けのオンラインイベントを開催した。
当初、身近なまちの中にある自然に触れ、自然の多様性を感じる・学ぶ子ども向けの体験型イベントの開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染急拡大により、急きょオンラインイベントに切替えた。
希望者には事前に、どんぐり工作とヒノキのにおい消しキットを送付し、当日オンラインで実演を行った。体験型イベントで利用できなかった木製品について区役所で利用し区民への木材製品の利用促進、森林や林業に関する理解促進に寄与するものにした。

担 当 課 東成区役所 市民協働課
事 業 費 5,854 千円（全額譲与税）
実 績 ひがしなり環境・SDGs 体験フェスタ 申込み 83 組



大阪市旭区
旭区民センター プレイルーム

木造化 木質化 木製品

区民センター

写真提供：大阪市旭区



旭区民センタープレイルーム内に国産木材を使用したおもちゃや丸テーブル、棚を設置し広く利用者が木に触れ、その良さを実感する場を整備した。また、区主催イベントにおけるノベルティグッズを活用した啓発活動を実施した。

プレイルームは小学生未満の子どもが遊ぶ場所であるため、おもちゃ等は無塗装か自然系木材保護塗装で、安全に配慮した製品を購入した。

小さい子どもが保護者と一緒に遊びながら木に触れる機会となるよう、手先を使うおもちゃや乗り物など各種購入した。区マスコットキャラクターをデザインした表示物を作成し、テーブル等に貼付することで、森林環境譲与税を活用していることをPRしている。

担当課 旭区 地域課
事業費 1,540 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべて国産
収納棚 2 台/丸テーブル 4 台
0.163 m²（合計）
玩具 15 点 0.0944 m²
大型遊具 1 点
ノベルティ
スマホスタンド 800 個
ピンパッチ 1,500 個



大阪市住之江区
住之江区役所、区内小学校10校

木造化 木質化 木製品

区役所・小学校

写真提供：大阪市住之江区



国産木材を使用したかまどベンチを区役所及び区内の小学校に設置し、災害時や防災訓練等での活用はもちろんのこと、平常時でも来庁者の休憩スペースとして活用することで、国産木材をより身近なものとなるようにした。また、区内の小学校に設置することで、次世代を担う子どもたちが国産木材に触れる機会を創出した。

担当課 住之江区 総務課
事業費 2,585 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべて国産
かまどベンチ 15 基 0.405 m²



吹田市
「吹田市木材利用推進ガイドライン」の作成

普及啓発 木造化 木質化 木製品

写真提供：吹田市



「吹田市木材利用基本方針」に基づき、本市公共施設において、能勢町産材をはじめとした府内産材等の利用を推進していく方針を示し、令和3年度においては以下2点に森林環境譲与税を活用した。

- ①令和元年度・2年度に引き続き、学識経験者や関係者等で構成される「吹田市公共施設等への能勢町産等木材利用推進検討会議」で、新たに建設する予定の「北千里小学校跡地複合施設」「北部消防庁舎等複合施設」をモデル施設として、能勢町産材をはじめとした府内産材等の利用について検討した。
- ②本検討会議での議論を踏まえ、「吹田市木材利用推進ガイドライン」を作成した。

吹田市木材利用推進ガイドライン URL
https://www.city.suita.osaka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/002/722/guidelines.pdf

担当課 吹田市 環境政策室
事業費 2,127 千円（全額譲与税）



茨木市
リノベのいばらきDIY工房、阪急本通り商店街駐輪場、IBALAB@広場

普及啓発 木造化 木質化 木製品

ワークショップ

写真提供：茨木市



茨木市産の間伐材を使用した木工体験の市民向けワークショップを実施した。ワークショップでは木工体験に合わせてインパクトドライバーなどの電動工具の使用体験や間伐材に関する講義を実施した。

担当課 茨木市 政策企画課
事業費 396 千円（全額譲与税）

1. 間伐材を使用した木製丸スツールづくり
大阪府森林組合から講師を招き、間伐材に関する講義を実施後、木製丸型スツールを製作。

実施日 令和3年11月13日（土）
事業費 40 千円（全額譲与税）
実績 【リノベのいばらきDIY工房】参加者 6 名（定員8名）
※使用木材はすべてヒノキ（茨木市産）
スツール：45 台 0.1 m²

2. フェンスをDIY～電動工具体験～
商店街駐輪場の入口フェンス部分を木材で囲う取組を実施。

実施日 令和3年12月18日（土）
事業費 119 千円（全額譲与税）
実績 【阪急本通り商店街駐輪場】参加者 10 名（定員 10 名）
※使用木材はすべてヒノキ（茨木市産）
木製フェンス：135 枚 0.3 m²

3. みんなでまちをDIY!～間伐材でプランターカバーづくり～
SDGsの取組の一環として、市役所北玄関に設置しているプランターのカバーづくりを実施。

実施日 令和4年3月26日（土）
事業費 237 千円（全額譲与税）
実績 【IBALAB@広場】参加者 15 名（定員 20 名）
※使用木材はすべてヒノキ（茨木市産）
プランターカバー：270 個 0.6 m²



摂津市 摂津市立味舌体育館

木造化

木質化

木製品

体育館

写真提供：摂津市



1階ロビー



2階ロビー 円形ベンチ（6分割）、3人掛けソファ（両肘付き）



3階ロビー スツール、テーブル、3人掛けソファ（両肘付き）



ソファ（Kinoe 3人掛けソファ）



記載台（HIGH）



イス・テーブル（Castor chair Plus, Scout Bistro Table）



看板

令和4年5月にオープンした摂津市立味舌体育館のロビーホール等の共用部分において使用するソファやテーブルなどの木製家具（国産木材使用）を購入・設置した。体育館の内装にも多くの木材を活用しており、（譲与税対象外）家具と施設の調和を図ることで、利用者にあたためを与えるとともに、地域コミュニティの創出のきっかけとなるような空間づくりの一端を担っている。今後も継続して同様の事例を増やして市内スポーツ施設環境の更なる向上に努めていく。

担 当 課 摂津市 文化スポーツ課
事 業 費 8,195 千円（うち譲与税 6,943 千円）
木材使用量 2.05 m³
実 績 ※使用木材はすべて国産
使用木材：スギ 1.06 m³
ベンチ 3 脚／アームチェア 8 脚／円形ベンチ（6分割） 6 台／
イーgerチェア 4 脚／スツール 8 脚／テーブル 5 台
使用木材：ナラ 0.73 m³
ベンチ（2人掛・大） 2 脚／3人掛けソファ（両肘付き） 4 脚／
Castor Chair Plus 10 脚／Scout Bistro Table 4 台／
カウンターテーブル 2 台／2人掛け椅子（左・右） 各 2 脚／
記載台（LOW） 1 台
使用木材：クリ、ブナ 0.15 m³
Kinoe3人掛けソファ 2 脚／Kinoe1人掛けソファ 1 脚／
Kinoeネストテーブル 1 台
使用木材：ヒノキ 0.11 m³
記載台（HIGH） 1 台／演台 1 台

ベンチ



八尾市 八尾市立桂小学校・八尾市立桂中学校

木造化

木質化

木製品

小・中学校

写真提供：八尾市



外部倉庫の棚



体育館：床

小学校の改築、中学校の改修に伴い、国産木材を使用した備品の購入及び床の張り替えを行った。

八尾市立桂小学校

改築工事に伴って新たに整備した倉庫に、国産木材を使用した棚を設置した。また、森林環境譲与税を活用し、国産木材を使用して作られた旨を棚に掲示することにより、普及啓発に努めている。

担 当 課 八尾市教育委員会事務局 教育政策課
事 業 費 1,059 千円（全額譲与税）
木材使用量 0.57 m³（うち国産材 0.44 m³）
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ（国産）
外部倉庫の棚

八尾市立桂中学校

体育館の老朽化対策等改修工事において、国産木材を使用して床改修を実施した。また、森林環境譲与税を活用した旨を掲示することにより、普及啓発に努めている。

担 当 課 八尾市教育委員会事務局 教育政策課
事 業 費 10,655 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材：カバ、ナラ（国産）
体育館床材 15.35 m³



東大阪市 英田南小学校・荒川小学校・柏田小学校・若江中学校

木造化

木質化

木製品

小・中学校

写真提供：東大阪市



教室：床

東大阪市では、市内の小・中学校における教室の床貼替工事を始めとした木材利用の促進に取り組んでいる。

令和3年度は、小学校3校、中学校1校の計16教室において国産材を活用した床貼替工事を実施した。児童や保護者等に森林整備や木材利用の重要性を伝えるため、床貼替工事を実施した教室には、森林環境譲与税を活用した旨を表示したプレートを設置している。

担 当 課 東大阪市 教育委員会 事務局 施設整備室
事 業 費 22,334 千円（うち譲与税 20,000 千円）
木材使用量 24.46 m³
実 績 ※使用木材はナラ、ヒノキ等（国産）
【英田南小学校】
教室床（6 教室）9.123 m³／8,365.5 千円
【荒川小学校】
教室床（1 教室）1.557 m³／1,437.7 千円
【柏田小学校】
教室床（3 教室）4.642 m³／4,248.2 千円
【若江中学校】
教室床（6 教室）9.134 m³／8,283 千円

この教室の床貼替工事は、
森林環境譲与税を活用した事業です。
令和3年8月完成

プレート



寝屋川市
寝屋川市立中央図書館

木造化

木質化

木製品

図書館

写真提供：寝屋川市



書架



書架



エントランス

国産木材を使用した書架・家具を中央図書館に整備した。
中央図書館の整備に際しては、国産木材を多く使用することで、これまでの図書館のイメージを一新するような落ち着いた空間を創出するとともに、書架・家具・備品等と駅からの導線や外観についても、一体的なデザインルールをもって設計した。

担 当 課 寝屋川市 社会教育部 中央図書館
事 業 費 550,049 千円 (うち譲与税 47,355.4 千円)
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ (国産)
書架・家具 44.60 m³



河南町
道の駅かなん 公衆トイレ

木造化

木質化

木製品

公衆トイレ・休憩スペース

写真提供：河南町



休憩用ベンチ



道の駅かなんに設置している公衆便所の休憩用ベンチを、「おおさか河内材」を使用しリニューアルした。本町の豊かな森林が育む木材利用の促進と、地元産木材の良さをPRするため作成したもので、おおさか河内材の丈夫さと木のぬくもりを感じてもらえる憩いのスペースになっている。

担 当 課 河南町 まち創造部 農林商工観光課
事 業 費 148 千円 (全額譲与税)
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ (おおさか河内材)
休憩用ベンチ 2 基 0.13 m³

※「おおさか河内材」とは河内長野市、千早赤阪村、河南町一円で産出される木材をいう。



河南町
出生記念木製玩具

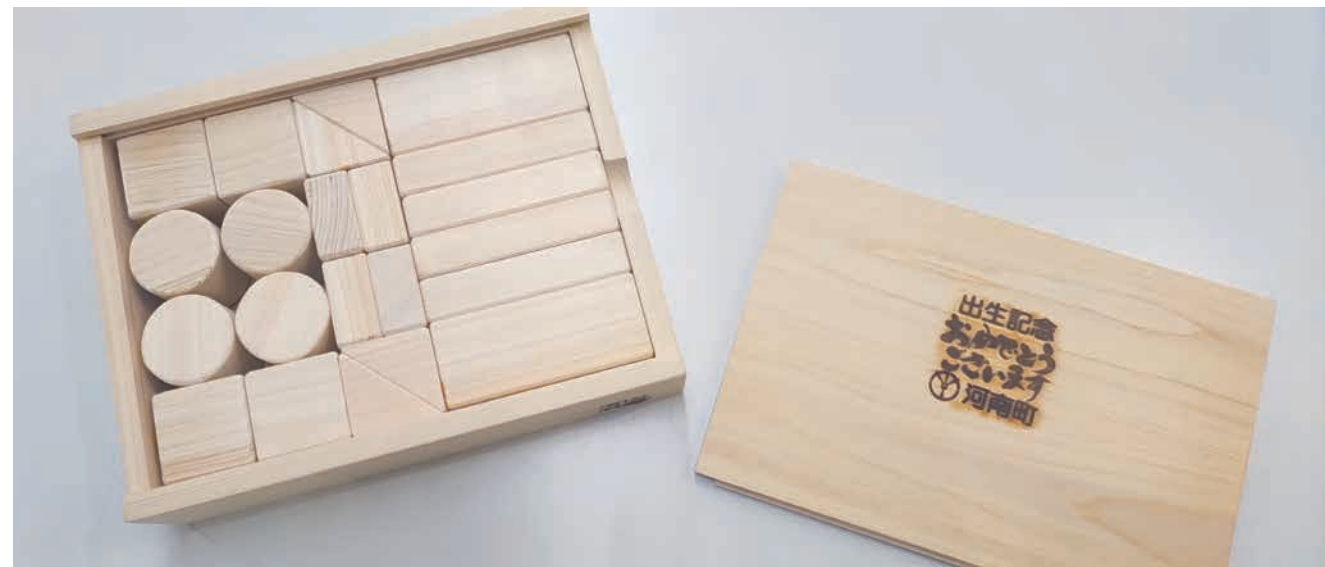
木造化

木質化

木製品

出生記念木製玩具 (積み木セット)

写真提供：河南町



これからの町を担う子どもの誕生に敬意を表するとともに健やかな発育を願い、併せて本町の豊かな森林が育む木材の利用促進や森林整備の促進に関して意識を深めてもらうため、「おおさか河内材」を使用した出生記念木製玩具 (積み木) を配付している。小さい頃から木製品に触れることで、木の良さ、木のぬくもりを感じてもらうことができ、木材の普及促進に繋げることが目指す。

担 当 課 河南町 まち創造部 農林商工観光課
事 業 費 605 千円 (全額譲与税)
実 績 ※使用木材はスギ、ヒノキ (おおさか河内材)
出生記念木製玩具 (積み木) 60 セット

※「おおさか河内材」とは河内長野市、千早赤阪村、河南町一円で産出される木材をいう。



千早赤阪村

子育て出産祝い事業

木造化

木質化

木製品

積み木セット

写真提供：千早赤阪村



積み木



本村では人口減少、少子高齢化の進捗が著しく、出生数も年間20人を切る状態である。このような中、子育て世帯が少しでも村に愛着がもてるよう、地元産材である「おおさか河内材」を使用した木製品玩具をプレゼントする「子育て出産祝い事業」を令和元年度から実施している。事業内容は、村内で誕生した赤ちゃんに出生祝い品として積み木を4か月児健康診査時に贈呈し、広報紙で紹介をしている。

小さな頃から木製品に触れることで、木の良さや温もりを感じてもらうとともに、地元産の木材である「おおさか河内材」のPRにも努めている。さらに、木材の利用促進を呼びかけることにより、適切な森林整備の促進に寄与することができた。

※「おおさか河内材」とは河内長野市、千早赤阪村、河南町一円で産出される木材をいう。

担当課 千早赤阪村 健康福祉部 福祉課
産業建設部 農林商工課
事業費 127 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべてスギ、ヒノキ（おおさか河内材）
積み木 20 セット 約 0.08 m³



泉大津市

泉大津市立えびす認定こども園

木造化

木質化

木製品

幼保連携型認定こども園

写真提供：泉大津市



砂場の木製枠・ウッドデッキ

えびす認定こども園の中庭にあるウッドデッキと砂場の木製枠が経年劣化により傷んでいたことから、大阪府内産の木材を使って改修した。国産の木材は肌触りが良く、子どもが素足等で歩く際に最適な木材であることから、自然と子どもたちが集まる場所になっている。

今後も認定こども園や学習館、総合体育館など、公益・公共性の高い施設を対象として木材利用を進め、木材を身近に感じられる施設づくりに努める。

担当課 泉大津市 健康こども部 こども育成課
事業費 1,482 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべてスギ（大阪府産）
ウッドデッキ 0.8 m³
砂場の木製枠 0.3 m³



高石市

子育て出産祝い事業

木造化

木質化

木製品

積み木セット

写真提供：高石市



積み木

小さい頃から木に親しみ、興味を持ってもらうため、1歳を迎えた子のいる家庭を訪問する際に積み木を贈呈している。

事業目的は、多くの乳幼児、また親に木の素材に直接触れてもらい、木が本来持っている柔らかさ、温かみ、香りなど五感で楽しんでもらうことを狙いとしている。

令和3年度は約430人の乳幼児に対して、木に触れる機会を与えることができ、保護者の方々にも喜んでいただけた。

配付している積み木は、本市の友好都市である和歌山県有田川町のヒノキの間伐材を使用しており、当町の持続的な森林の維持保全に寄与した。

担当課 高石市 保健福祉部 地域包括ケア推進課
事業費 2,217 千円（全額譲与税）
実績 ※使用木材はすべてヒノキ（和歌山県産）
積み木 437 セット 0.724 m³



忠岡町

北出公園

木造化

木質化

木製品

公園

写真提供：忠岡町



木製遊具

町内の公園において、老朽化が進んでいた木製遊具（連続渡り）について、大阪府産材（スギ）を使用してリニューアル整備を行った。子どもたちが利用する公園の木製遊具であるため、安全・安心に配慮をした仕様とすることはもちろん、木を身近に感じて、木の良さ・ぬくもりを感じてもらえるよう考慮した。

今後も継続して木材利用及び普及啓発を進める。

担当課 忠岡町 産業まちづくり部 建設課
事業費 2,860 千円（うち譲与税1,362 千円）
実績 ※使用木材はすべてスギ（大阪府産）
木製遊具 1基 1.2086 m³



田尻町 りんくう・彩公園

木造化

木質化

木製品

公園

写真提供：田尻町



大阪府産材を使用して、町内の「りんくう・彩公園」にある全長 21.3mのロングベンチの座板 213 枚を交換修理した。

併せて、森林環境譲与税を用いて本事業を行ったことをベンチ本体への掲示や町ホームページを通じて啓発活動を行っている。

担 当 課 田尻町 事業部 都市みどり課
事 業 費 935 千円（うち譲与税 677 千円）
実 績 ※使用木材はすべてスギ（大阪府産）
ロングベンチ座板 213枚 0.382 m



阪南市 尾崎公民館

木造化

木質化

木製品

公民館

写真提供：阪南市



テーブル

本市の尾崎公民館に国産木材を使用した木製品（ヒノキ天板のテーブル）4台を導入することで、公民館利用者が自然素材の温かみやぬくもりを感じ、心地よく、親しみやすく、利用しやすい環境整備を図ることができた。

担 当 課 阪南市 中央公民館
事 業 費 504 千円（うち譲与税503千円）
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ（国産）
テーブル 4 台



阪南市 阪南市立文化センター・図書館（愛称：サラダホール）

木造化

木質化

木製品

文化センター・図書館

写真提供：阪南市 他



テーブル、イス、書架、ブックラック、展示架

テーブル（イスは対象外）

案内看板（令和4年1月設置）

市民が気軽に集える場所を作るため、国産木材を使用して、阪南市立文化センター・図書館（愛称：サラダホール）のエントランスに書架・テーブル・椅子等を、図書館児童コーナーにテーブルを設置した。

テーブルは、打ち合わせや休憩等に利用することができ、また、この場所で、市民ボランティアによる本を通じて人がつながる場「まちライブラリー@サラダホール」の活動が始まった。書架に本が並んだことで、くつろぎスペースとして、さらによく利用されている。

担 当 課 阪南市 生涯学習部 図書館
事 業 費 1,381 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
テーブル 3 台 コナラ 7.097 m²
イス 8 脚 メジロカバ 1.102 m²
書架 1 台 ヒノキ
ブックラック 1 台 ヒノキ
展示架 1 台 ヒノキ



阪南市 桃の木台中央公園

木造化

木質化

木製品

公園

写真提供：阪南市



ベンチ

桃の木台中央公園は平成7年に開設し、当時屋外ベンチを約40基設置した。その後、25年以上が経過し、ベンチの老朽化が著しいため、国産木材を使用して、既存のベンチを計画的に改修している。

桃の木台中央公園は、都市計画公園や広域避難所として位置付けられていることから、公共性が非常に高いものであり、老朽化したベンチを改修したことで公園や避難所の機能向上が図られた。

また、地域住民や家族が憩い・集い・語らいなど、コミュニティの場や自然とふれあえる場として、安全で快適に利用できる空間の確保ができた。

担 当 課 阪南市 都市整備部 道路公園課
事 業 費 880 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべて国産
ベンチ 2 基 ヒノキ



阪南市 飛鳥ゆめ学舎

木造化

木質化

木製品

幼保連携型認定こども園

写真提供：阪南市 他



遊戯室



廊下



廊下



多目的ホール

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園を対象に、府内産木材を含む国産木材を使用した施設の木造化、床や壁など内装等の木質化及び木製品を購入するために必要な費用の内、腰壁の一部について森林環境譲与税を活用した。

施設の木造化、内装の木質化の視察や見学会の開催、園だより及びホームページでの周知など木育活動を計画することを補助要件に加え、森林環境税及び森林環境譲与税をPRするよう工夫した。

木質化は、施設自体の雰囲気と相まって、木材の良さを体感でき、森林の大切さや木材に対する理解を深めることにつながることが期待される。

担 当 課 阪南市 こども未来部 こども政策課
事 業 費 2,500 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ（大阪府産）
腰壁の一部 5.31 m²



阪南市 市役所、子育て総合支援センターなど6施設

木造化

木質化

木製品

写真提供：阪南市



足踏式スタンド



国産木材（ヒノキ）を使用した手指消毒の足踏みスタンドを、市役所、子育て総合支援センターなど6施設に設置し、市民が直接木のぬくもり、香りなど木材の良さを体感することや、木材についての理解を促進した。

子どもから大人まで有効かつ安全に使用でき、電源等を必要としないため、施設間の移動が容易であることや、会議室やイベント会場、さらには災害時などあらゆる場面に設置することができるよう工夫した。

また、足踏式スタンドは、消毒液ポンプに触れることなく両手で受け止めることができるため、清潔かつウイルス等の感染予防対策に効果的であり、昨今のコロナ禍における新しい生活様式の中で日常的な取組として実践され、感染拡大を予防することができた。

担 当 課 阪南市 都市整備部 河川農水課
事 業 費 341 千円（全額譲与税）
実 績 ※使用木材はすべてヒノキ（国産）
手指消毒の足踏式スタンド 18 台



和泉市 道の駅いずみ山愛の里 地場産品販売所

木造化

木質化

木製品

物品販売所

写真提供：和泉市



外観



室内



道の駅いずみ山愛（やまあい）の里は観光情報、地域情報等の発信による市民と来訪者との交流の促進及び農林産物等、地場産品の販売による地域産業の振興を図り、地域の活性化に寄与することを目的として設置された施設である。施設の改修に伴い、市内農産物を中心とした地場産品の展示・販売スペースとして、地場産品販売所を増築した。

【設計者のコメント】

農作物直売所としての機能性や清潔感、販売物と施設の一体イメージを重視しながら、既存施設との調和や周辺環境に配慮した施設を計画した。構造物、造作材、外壁、軒裏には、和泉市産材（いずもく）を使用し、地域に根ざした親しみのあるデザインとした。

所 在 地 大阪府和泉市仏並町
主 要 用 途 物品販売業を営む店舗
敷 地 面 積 10,657.72 m²
構 造 / 階 数 木造 / 地上 1 階
建 築 面 積 518.95 m²
延べ床面積 504.65 m²
耐 火 性 能 その他の建築物
使 用 木 材 柱、梁：ヒノキ（いずもく）
外壁、軒裏の一部の仕上げ：スギ（いずもく）
木材使用量 51.07 m³
設 計 監 理 設計：株式会社トクオ大阪事務所
監理：株式会社モア建築設計事務所
施 工 会 社 株式会社安部工務店和泉営業所
竣 工 年 月 2022年3月



和泉市 和泉市アグリセンター

木造化

木質化

木製品

事務所 (研究所)

写真提供：和泉市



本市では、大消費地近郊の立地特性を活かした多様な農業が営まれている反面、営農環境の変化や、農業従事者の高齢化・後継者不足、有害鳥獣被害など、農林業の維持、農地の保全面で様々な課題を抱えている。これらの課題を解決し、産業として成立する農林業の確立を図るため、活力のある地域農林業の実現と担い手の創出をめざして、和泉市アグリセンターを設置した。

【設計者のコメント】

施設は、地元産材を取り入れ周囲と調和するデザインとすることをコンセプトとし、構造材、造作材、外壁、軒裏及び内壁には、和泉市産材（いずもく）を使用して、木造化・木質化を図った。平屋であるため、水平ラインを意識したシンプルな形状とし、地元の方が使用しやすく、親しみのある外観とした。



所在地 大阪府和泉市下宮町
主要用途 事務所 (研究所)
敷地面積 2,261.25 m²
構造/階数 木造 / 地上1階
建築面積 307.80 m²
延べ床面積 269.96 m²
耐火性能 その他の建築物
使用木材 柱、梁：ヒノキ（いずもく）
外壁、軒裏：スギ（いずもく）
内壁：ヒノキ（いずもく）
木材使用量 29.0 m³
設計監理 株式会社トクオ大阪事務所
施工会社 三友建設株式会社
竣工年月 2022年2月



堺市 大阪公立大学中百舌鳥キャンパス保育施設 (B16棟)

木造化

木質化

木製品

大学 (健康管理施設、職員厚生施設)

写真提供：大阪公立大学



本施設は工学部が集約される中百舌鳥キャンパスの教職員と学生の厚生機能の中枢となる保育サービスと心身のバランスを整える健康管理指導のための複合施設である。

また、大阪府木材利用基本方針（平成23年度策定）に基づき、高等教育機関として循環型社会への転換が求められる社会潮流を踏まえ、小規模建築であることの与条件を活用し、建設コストの合理化や工期短縮のため、木造建築物とした。



所在地 大阪府堺市中央区学園町
主要用途 大学 (健康管理施設・職員厚生施設)
敷地面積 465,245.91 m²
構造/階数 木造 / 地上1階
建築面積 514.07 m²
延べ床面積 466.16 m²
耐火性能 その他の建築物
使用木材 スギ（大阪府産）1.5 m³
木材使用量 62.9 m³
設計監理 株式会社東畑建築事務所
施工会社 大和ハウス工業株式会社
竣工年月 2022年3月



堺市

堺原池BBQ matoi

木造化

木質化

木製品

バーベキューフィールド

写真提供：株式会社畑友洋建築設計事務所



屋根付きバーベキュー場（屋外席）



屋根付きバーベキュー場（ガラス張り屋内席）



屋根付きバーベキュー場（屋外席）

施設全景

施設全景（空撮）

堺市原池公園内の一角で 2022 年 4 月にオープンした BBQ フィールドである。全席屋根付きで総座席数 600 席となっている。野外で肉や魚介などを焼く臨場感や解放感、非日常感を味わえる BBQ だが、私たちは BBQ 本来の価値を「コミュニケーションの場」と考えている。BBQ を通して人々が集い、原池公園がこれまで以上に地域の日常に溶け込むことで街はもっと元気に、活性化していく。わたしたち matoi は地域にとってそんな役割を担う都市公園を目指している。

所在地 大阪府堺市中区
主要用途 公園拠点施設（バーベキューフィールド）
敷地面積 3,226.71 m²
構造／階数 木造／地上1階
建築面積 854.81 m²
延べ床面積 1,172.87 m²
耐火性能 その他の建築物
使用木材 柱：スギ（紀州材） 梁：ヒノキ（紀州材）
 下見板壁：スギ（紀州材）
 下地材・造作材：スギ（紀州材）
木材使用量 114.66 m³
設計監理 株式会社畑友洋建築設計事務所
施工会社 株式会社田中組
竣工年月 2022年3月



高槻市

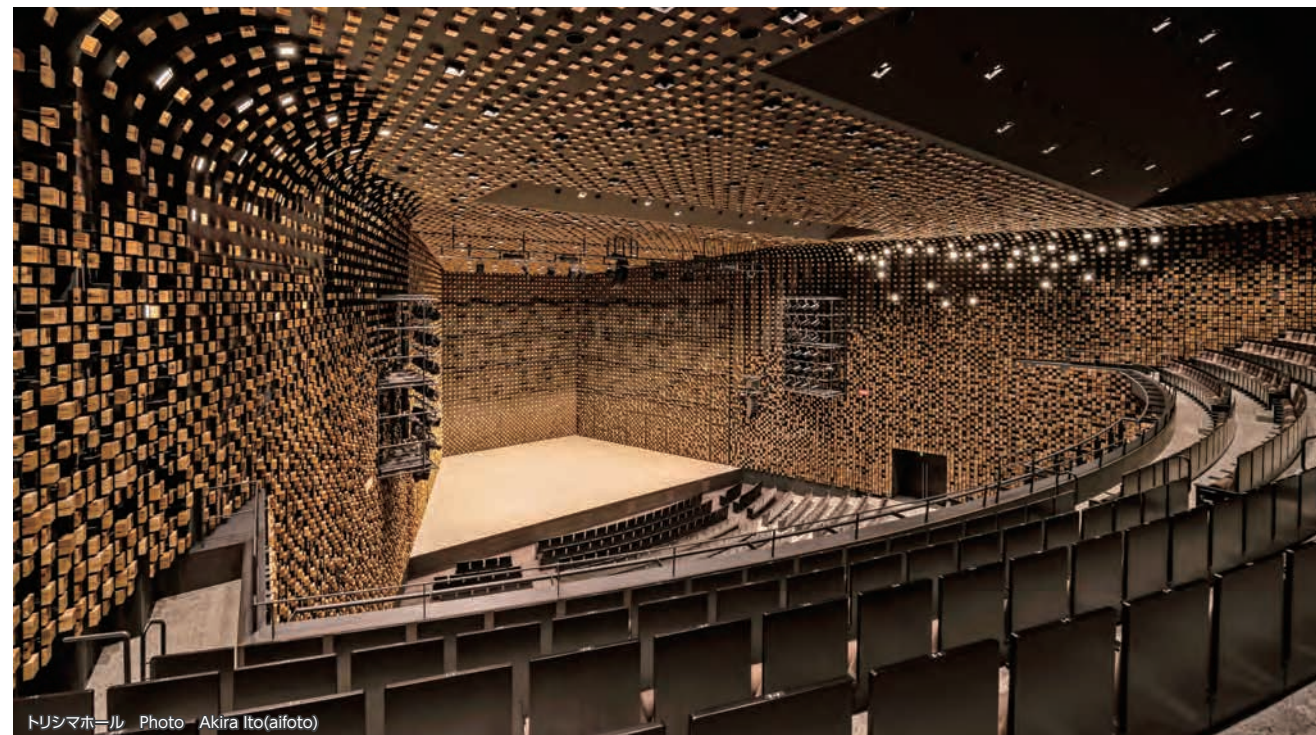
高槻城公園芸術文化劇場南館

木造化

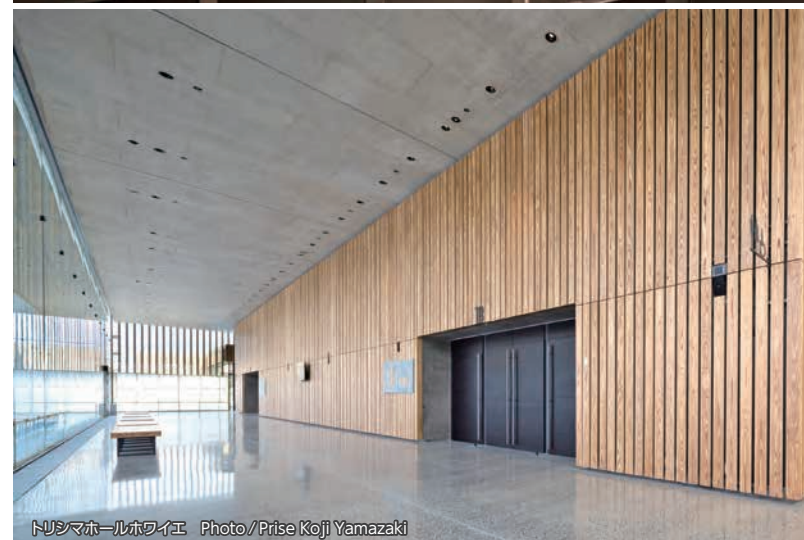
木質化

木製品

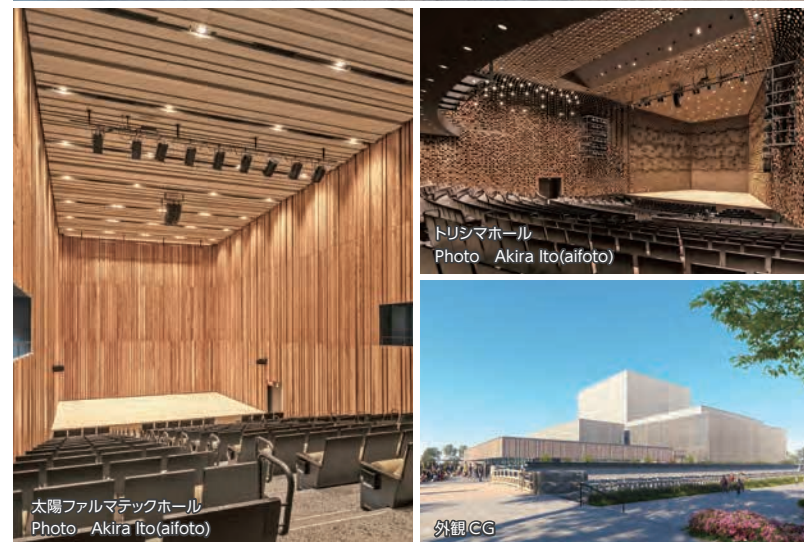
劇場・スタジオ等



トリシマホール Photo - Akira Ito(aifoto)



トリシマホールロウエイ Photo/Prise Koji Yamazaki



太陽ファルマテックホール Photo - Akira Ito(aifoto)

外観CG

約60年に渡り市民に親しまれてきた旧市民会館は、老朽化が著しいことに加え、多様化する利用ニーズやバリアフリーに対応できない施設となり、新劇場の整備が長年望まれてきた。新劇場の整備にあたっては、旧市民会館が抱えた課題を解決するとともに、整備地がかつて大阪三大城下町として栄えた高槻城の二の丸跡地、高槻城公園に位置することから、高槻城の歴史的要素を取り入れ、外壁や内装に城下町の縦格子や公園の木立をイメージした木製ルーバー材を張り巡らせるほか、随所に木材を使用し劇場全体がぬくもりのある空間となっている。

また、劇場と公園の境目をなくし、公園と街に開かれた劇場となるようエントランス空間に民活カフェの誘致や、トイレ、授乳室を整備している。

所在地 大阪府高槻市野見町
主要用途 劇場、スタジオ等
敷地面積 19,075 m²
構造／階数 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造／地下2階、地上3階
建築面積 5,439 m²
延べ床面積 17,274 m²
耐火性能 耐火建築物
使用木材 スギ（大阪府産）
木材使用量 222 m³
設計監理 株式会社日建設計大阪オフィス
施工会社 建築：株式会社大林組大阪本店
 電気：きんでんクリハラント寺田共同企業体
 機械：新菱菱和大成設備共同企業体
 舞台機構：三精テクノロジー株式会社
 舞台音響：ヤマハサウンドシステム株式会社 大阪営業所
 舞台照明：株式会社松村電機製作所関西支店
竣工年月 2022年8月



愛媛県今治市

KATAHARA WOOD BASE

普及啓発

木造化

木質化

木製品

パブリックスペース

写真提供：今治市



ウッドデッキ・サイクルスタンド・ピクニックベンチ



ウッドデッキ



ステップ



サイン

ピクニックベンチ

今治市のみなと再生プロジェクトでは市民がみなとづくりに参加する「パブリックコンストラクション」が建築家の原広司氏により提唱されており、片原緑地公園の外構部を市民提案にてウッドデッキ化することで市民のおもてなし意識の向上を図った。

撤去作業・作成ワークショップ等に市民が参加することで、街に対する誇りや愛着であるシビックプライドの醸成も行った。使用木材を、一般的に流通している幅120mm×厚さ45mmの規格の木材を使用することでコストを下げることができ、今後の補修も容易になる。

また保護塗料を塗るメンテナンスも今治市と市民の協働にておこなっていく。

所在地 愛媛県今治市片原町
主要用途 港湾緑地（ウッドデッキ・サイクルスタンド・ピクニックベンチ）
敷地面積 565㎡
延べ床面積 565㎡
使用木材 スギ（愛媛県産材）加圧式保存処理 AQ 認証1種
木材使用量 31㎡
設計監理 アクロス一級建築士事務所
施工会社 森松建設
竣工年月 2022年11月



●ライフスタイルデザイン部門



阪神高速道路株式会社

泉大津大型専用パーキングエリア 4号湾岸線（南行）

木造化

木質化

木製品

休憩所

写真提供：阪神高速道路株式会社



柱のない大空間（休憩室）



間伐材を使用した壁面（トイレ）



楕円形を描く外観

泉大津大型専用パーキングエリアは、阪神高速道路4号湾岸線（南行）旧泉大津本線料金所跡に、阪神高速道路では初となる木造パーキングエリアとして整備され、2022年4月にオープンした。

阪神高速のパーキングエリアは、お客さまに「ほっ」としていただく処（ところ）＝「ほっと処（しよ）」をコンセプトに、「きれい・あんしん」「やすらぎ」「ぬくもり」を感じていただける空間を目指している。本パーキングエリアでは、内装に地元泉州産の木材を利用した木質化を行っている。

建物の外観は楕円形に弧を描き、内部は、中央のトップライト（コンプレッションリング）を中心として放射状に登り梁とつなぎ材をバランスよく配置することで、明るく開放的で、柱のない大空間としている。

休憩室の壁面には間伐材や未利用材を使用している。小さな材しか取れない間伐材や未利用材を巧みに利用し、様々なサイズの小片材（木れんが）を組み合わせることで曲面の壁を構成した。建物内に木の香りやぬくもりをもたらしている。

所在地 大阪府泉大津市汐見町地先
主要用途 休憩所
敷地面積 1,365.57㎡
構造/階数 木造/地上1階
建築面積 340.62㎡
延べ床面積 324.36㎡
耐火性能 その他の建築物
使用木材 構造材：スギ、ヒノキ、米松
内装材：スギ（和泉市、岸和田市、貝塚市産）
木材使用量 約67㎡（うち泉州産約9㎡）
設計 堀田設計・Uo.A 設計共同体
工事監理 阪神高速道路株式会社
施工会社 コーナン建設株式会社
竣工年月 2022年4月